

## 希望坂(北中だより)

第14号 令和5年12月21日

みやき町立北茂安中学校

校長 古賀 健司

<https://www.education.saga.jp/hp/kitashi-geyasu-j/>



## 学校教育目標



「夢や目標をもち

チャレンジ精神と思いやりの心に

満ちあふれた生徒の育成」

### ◇生徒会会長選挙◇

11月16日(木)に生徒会長選挙を実施しました。いずれの候補者も北茂安中学校の生徒を大切に思い、何ができるかしっかりと考えた立派な演説で感動しました。ここでは、新しく生徒会長・副会長に選ばれた2人の演説から、印象に残った言葉や公約を紹介します。

○生徒会選挙のようす



(会長 : ○○ ○○さん)

「みんなで成長しながら、自分たちで北中をつくっていく。」

⇒意見箱の活用、校則の見直し

「できないことを減らし、できることを増やす。

ゲーム感覚で！」

⇒行事の活性化

「松下幸之助は社員に対し、(仕事を)自分の家業だと思ふことが大切だと言った。自分を学校の主役だと思えよう!」



(副会長 : ○○ ○○さん)

「北中を、一人一人の個性を生かせる学校にしたい。」

⇒北中チャンピオンは誰だ選手権の開催

例: おもしろい人、漢字博士などを投票で決める。

⇒意見箱「ぶたちゃんBOX」の設置

### ◇佐賀県中学校駅伝大会◇

11月10日(金)、佐賀県中学校駅伝大会が福富マイランドで開催され、県内各地区代表男女各23チームが健脚を競いました。三養基地区代表として出場した本校の女子チーム10位、男子チーム18位の成績でした。いずれも地区予選のタイムを更新する立派な走りでした。



## ◇入試説明会&PTA行事‘3年生を励ます会’◇

11月9日(木)、3年生および保護者の皆様を対象に、入試説明会を実施しました。私立高校入試の Web出願が定着しつつありますが、各ご家庭で手続きしていただくことが以前より多くなってきました。ミスがないよう、皆さん真剣にメモをとられていました。

引き続き、PTA行事‘3年生を励ます会’がありました。いよいよ受験期に入り緊張感が高まる3年生に、役員の皆さんが準備したお菓子を「頑張ってね」の言葉を添えて配られていました。生徒たちも「ありがとうございます」や「頑張ります」と言いながら笑顔で受け取っていました。



## ◇模擬裁判◇

11月18日(土)に授業参観を行いました。3年生社会科では、裁判員制度についての理解を深めるために、佐賀県地方検察庁検察官である森 亮太さんをお招きして模擬裁判を実施しました。

生徒や先生が裁判長や被疑者、検事や弁護士、証人等を務めました。いずれも素晴らしい演技で実際の裁判の進め方や判決の難しさを実感することができ、貴重な体験となりました。



## ◇がん教育 講演会◇

11月24日(金)、一般財団法人学びにSPARKを代表理事である堤 梨佳さんに『がんになってよかったこと』と題して講演していただきました。2児の母親でもある堤さんが、がんを告知されてショックを受けるなか、体験を通して学んだこと(ショックが大きいこと、患者が一番してほしいことは話を聞いてくれること、保険に入っておくと安心であること、治療や支援の正しい情報をもっていることが大切であること⇒自分や家族ががんになったら‘がん制度ドック’というサイトにアクセスし、必要事項を入力すると、何をすればいいか情報が得られること、**みやき町に無料で受けられる健診があること**など)を愛情たっぷりに熱く語っていただきました。



最後の質問タイムでは、いくつか質問が出るなか、「**やってみたらできたことがたくさんあった。やりたいことがあったら、是非チャレンジしてほしい。**」との堤さんのメッセージが心に響いた生徒から「東京に家族旅行したいのですが、どうしたらいいと思いますか?」との質問が飛び出し、予定時間をオーバーして具体的対策を一緒に考えていただくなど、心の交流という意味でも有意義な時間となりました。